

山田みやこの活動報告

平成30年10月22日(月)

学習支援サポートセンターとちぎ ネットワーク会議に参加

一般社団法人 栃木若年者支援機構が、今年6月に開所した学習支援サポートセンターとちぎ。県内各地で学習支援や子ども食堂を開設している団体の方々と情報の共有、連携、協力などを通して、より良い学習支援の提供を目指し必要な子ども達に届けられる様、ネットワーク会議を行った。

学習支援の形

- ①学校の宿題や課題(ワーク・自主学習)
- ②弱点科目の補習や定期テスト・受験対策

子ども食堂の多くは①

生活困窮学習支援の多くは②

不登校支援の中でのポイントは数学と英語。

一番自己肯定感の高まる科目は数学。

タブレット学習は効果的(e-board いーぼーど、19ch 塾チャンネル)

タブレット教材の紹介と活用方法について説明があった。

